（研究業績書記載例、Ａ４用紙を使用し右肩に頁数を記入）

－１－

研　究　業　績　書

令和　　年　　月　　日

氏名　　　　　　　　　印

（著書）

［欧文］

１. Kochi T, Tosa J: Environmental & Preventive Medicine (Nankoku S, Nakamura S eds) Molecular carcinogenesis, pp65-85, ○○ Printing, Tokyo, 1998  
２. Kochi T: Handbook of Human Vibration, pp1-354, ○○ Press, London, 2002

［和文］

1. 高知太郎，土佐次郎，南国三郎，中村四郎，安芸五郎，窪川六郎：筋組織の神経支配（南国三郎，中村四郎編）第2章　各動物の筋組織の構造，30-100頁，○○書院，東京，1996

２．高知太郎：平滑筋線維の分析，全500頁，○○書房，大阪，1997

（学術論文）

［原著，欧文］

**◎**１．Kochi T，Tosa J: Some observations on muscle spindle of the frog.

T Cell Biol 35:105-126，1995 （IF3.20）

［原著，和文］

**○△**１．土佐次郎，高知太郎：筋紡錘知覚終末の電子顕微鏡による比較形態学的研究，電子顕微鏡　35：51-80，1997

**○**２．高知太郎：筋紡錘知覚の電子顕微鏡による形態学的研究，電子顕微鏡　36：111-117，1998

（学会発表）

［国際学会］

　一般演題

１．Kochi T，Tosa J: Some observations on muscle spindle，36th International Congress of Muscle Spindle，Paris，1996

［国内全国学会］

　シンポジウム

1. 高知太郎，土佐次郎：眼の強膜と網膜のグリコーゲン代謝について，

第○回日本○○学会シンポジウム：眼の糖代謝，高知，1994

研究業績一覧表（記載様式）

令和　　年　　月　　日

氏名　　　　　　　　　印

著　　書　　　　　　計○○冊（うち単著又は筆頭者○○冊）

　　　　　欧　文　　　　　　○○冊（うち単著又は筆頭者○○冊）

　　　　　和　文　　　　　　○○冊（　　　　　〃　　　○○冊）

　　　学術論文　　　　　　計○○編（うち単著又は筆頭者○○編）

　　　　　原著　　　　　欧文○○編（うち単著又は筆頭者○○編）

　　　　　　　　　　　　和文○○編（　　　　　〃　　　○○編）

　　　　　総説　　　　　欧文○○編（　　　　　〃　　　○○編）

　　　　　　　　　　　　和文○○編（　　　　　〃　　　○○編）

　　　　　症例報告

　　　　　　　　　　　　欧文○○編（　　　　　〃　　　○○編）

　　　　　　　　　　　　和文○○編（　　　　　〃　　　○○編）

　　　　　その他　　　　欧文○○編（　　　　　〃　　　○○編）

　　　　　　　　　　　　和文○○編（　　　　　〃　　　○○編）

　　　　　Impact Factor(2018年版)総得点 ○○点

【うち単著又は筆頭者のImpact Factor総点数○○点，

　　　　　　　　　Corresponding author（上記の「単著又は筆頭者」分を除く）の

Impact Factor総点数○○点】

　　　学会発表　　　　　　計○○回（うち筆頭者○○回）

国際学会

　　　　　　特別講演　　　　○○回

　　　　　　シンポジウム　　○○回（うち筆頭者○○回）

　　　　　　パネル・ディスカッション

　　　　　　　　　　　　　　○○回（　　〃　　○○回）

　　　　　　ワークショップ　○○回（　　〃　　○○回）

　　　　　　一般講演　　　　○○回（　　〃　　○○回）

国内全国学会

特別講演　　　　○○回

教育講演　　　　○○回

　　　　　　シンポジウム　　○○回（うち筆頭者○○回）

　　　　　　パネル・ディスカッション

　　　　　　　　　　　　　　○○回（　　〃　　○○回）

　　　　　　ワークショップ　○○回（　　〃　　○○回）

記　載　要　項

下記の事項に十分ご留意の上，応募書類を作成して下さい。

１．履歴書（様式１）

　　（１）記載例に従って記載して下さい。年号は和暦で記載して下さい。

　　（２）「学歴」の欄には，高等学校卒業以降の学歴を記載して下さい。

　　　　　学位については，授与された大学名も記載して下さい。

　　　　　医師免許証，歯科医師免許証等の取得及び交付番号はこの欄に記載して下さい。

　　（３）「職歴」の欄には，職歴及び研究生，専修生等（外国留学等を含む）について記載し，教育歴及び研究歴には，所属講座・部門等まで記載して下さい。

　　（４）「学会及び社会における活動等」の欄には，学会会員，認定医，専門医，指導医，標榜医等の資格及び全国的な社会活動を記載して下さい。

　　　　・　全国学会の会員・役員を記載（地方学会役員を除く）して下さい。

　　　　・　厚生労働省（旧厚生省を含む）の班会議の班員歴がある場合はこの欄に記載して下さい。

　　　　・　学会誌の編集委員は「（その他）」として記載して下さい。

　　　　・　査読や学会誌以外の編集委員は記載しないで下さい。

　　　　・　学会その他の委員会委員は記載しないで下さい。

　　　　　科学研究費補助金等の取得歴については，**代表研究者分と分担研究者分を分けて（末尾にそれぞれ代表，分担と記載）年代順に記載して下さい。**また，同一テーマで多年度にわたり取得している場合は１つにまとめて下さい。

　　　　知的財産については，取得分，出願分の課題名と出願番号，公開番号等を記載して下さい。

（５）「賞罰」の欄には，研究活動に関する表彰等も記載して下さい。

２．研究業績書（記載例に基づく）

研究業績書記載例を参照して，Ａ４用紙に記載して下さい。１枚に記載しきれない場合は，同大の用紙を追加し，右上隅に番号をつけて下さい。また，作成書類は，左側を綴じ代として２５mm空けて下さい。

（１）著書

・　欧文，和文別に分け，年代順に記載して下さい。

・　分担執筆の場合は，応募者本人のところにアンダーラインを引いて下さい。

・　２頁以内の分担執筆（和文）は「学術論文」欄の「その他」に分類して下さい。

・　印刷中（In Press）のものについては，掲載証明書を添付して下さい。

（２）学術論文

・　原著，総説，症例報告，その他の順で欧文，和文に分け，年代順に記載して下さい。なお，著者全員の氏名を論文記載の順で記し，応募者本人のところにアンダーラインを引いて下さい。

・　原著，総説，症例報告，その他の項目それぞれについて，欧文，和文別に一連番号をつけて下さい。

・　学位論文に◎印，代表論文(１０編)に○印，Corresponding author(「単著又は筆頭者」分を除く)としての論文(記載要項２.(４)参照）に△印をそれぞれ論文番号の前につけて下さい。

　　またCorresponding authorとして△印を付けた論文については，Corresponding authorの記載がされているページがある場合は，そのページのコピーを併せて提出して下さい。

・　Journal Citation Reports（２０１８年版）のImpact Factorを，各論文の後に（　）をつけて記載して下さい。

・　印刷中（In Press）のものについては，掲載証明書を添付して下さい。

　　　　①　原著

　　　　　　　欧文誌の場合のImpact Factorは頁数の多少にかかわらずそのままカウントして下さい。和文の場合，学会誌以外のものは「その他」に分類して下さい。

　　　　②　総説

　　　　　　　欧文や和文の学会誌の総説を記載して下さい。査読のない商業雑誌やその別冊の総説は「その他」に分類して下さい。

　　　　③　症例報告

　　　　　　　欧文誌の場合のImpact Factorは頁数の多少にかかわらずそのままカウントして下さい。

　　　　④　その他

　　　　　　　Editorial，Letter to the Editorはその他に含めて下さい。

　　　　　　　報告書，学会の抄録，パンフレット等の文献は記載しないで下さい。

（３）学会発表

　　　　　学会発表は，国際学会については，特別講演，シンポジウム，パネルディスカッション，ワークショップ，一般講演の区分を明示し，それぞれ年代順に記載して下さい。また，発表者は全員を記載し，応募者本人のところにはアンダーラインを引いて下さい。

　　　　　国内学会は，全国学会についてのみ，特別講演，教育講演，シンポジウム，パネルディスカッション，ワークショップに分け，それぞれ年代順に一連番号を付けて記載して下さい。また，発表者は全員を記載し，応募者本人のところにはアンダーラインを引いて下さい。

（４）研究業績一覧表

　　　　　研究業績目録に記載した業績を，記載様式に従って一覧表に記載して下さい。

　　　　　Impact Factorの総得点並びに，Impact Factorの総得点のうち単著又は筆頭者，及びCorresponding author（「単著又は筆頭者」分を除く)のImpact Factorの総点数をそれぞれ記載して下さい。

３．学位論文及び代表論文（１０編）（合計１１編）に関わる事項（様式２）

（１）著者名（全員・応募者本人のところにはアンダーラインを引いて下さい。）

（２）論文題名

（３）掲載雑誌名とImpact Factor（２０１８年版）,Citation index

（４）内容要約と主張点（２００字以内）

（５）論文の特色と意義（２００字以内）

（６）論文作成における，応募者の具体的役割または担当事項（１００字以内）

（７）本論文への応募者の貢献度を，５を最高，１を最低とする５段階で自己評価し，該当する数字を（　）内に記載して下さい。

４．麻酔等に関する症例数（様式３）

　　　　最近5年間のうち、連続する6ヶ月間の麻酔及びペインクリニックの経験をすべて記載して下さい。またこれら経験の記録を確認させていただくことがありますのでご承知おきください。